

2024年4月23日

各位

会社名 株式会社 Orchestra Holdings
代表者名 代表取締役社長 中村 慶郎
(コード番号: 6533 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 CFO 五代儀 直美
(TEL. 03-6450-4307)

連結子会社による株式取得（孫会社化）に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社アールストーン（本社：東京都渋谷区、代表取締役：吉岡誠司、以下「アールストーン」という）は、2024年4月23日開催の当社取締役会において、以下のとおり、株式会社オトラビスタ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：湯田健、以下「オトラビスタ」という）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

アールストーンは、2021年に Orchestra Holdings グループに参画、IT、Web、ゲーム業界に特化し、エンジニア、クリエイター、マーケター等を中心とした人材紹介事業を展開、またフリーランスエンジニア向け案件・求人情報サイト「TechReach」の運営等を手掛け、事業を拡大してまいりました。

この度アールストーンが子会社化するオトラビスタは、IT、Web 業界に特化した人材紹介会社として、主に IT スタートアップ、新興上場企業をメインクライアントとし、ハイクラス層の人材紹介業において高い成長を遂げており、特に SaaS 営業職、経営企画職に強みを発揮する転職エージェントとして独自のポジションを確立しております。

オトラビスタが当社グループに加わることで、IT 業界での取扱職種の拡大を図るとともに、アールストーンが持つマッチングノウハウ、キャリアアドバイザーの育成ノウハウの共有により、売上拡大だけではなく利益率向上といった事業シナジーによる成長を見込んでおります。また、当社グループの中核事業であるDX事業及びデジタルマーケティング事業では、業容の拡大と共に、ハイクラス層を含めた IT 人材の採用を加速しておりますが、両社がグループ各社の人材採用にも寄与することで、グループ全体の採用力の強化、採用コストの低減が期待出来るものと考えております。

当社グループでは、引き続き成長市場へのビジネス展開を進め、市場の需要を取り込むとともに、グループ間のシナジーを発揮し、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

2. 当該子会社の概要

(1) 名 称	株式会社アールストーン
(2) 所 在 地	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 吉岡 誠司
(4) 事 業 内 容	人材紹介事業、フリーランスメディア運営
(5) 資 本 金	20,000 千円

3. 異動する孫会社（オトラビスタ）の概要

(1) 名 称	株式会社オトラビスタ	
(2) 所 在 地	東京都渋谷区渋谷一丁目3番9号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 湯田 健	
(4) 事 業 内 容	人材紹介事業	
(5) 資 本 金	5,000 千円	
(6) 設 立 年 月 日	2017年5月1日	
(7) 大株主および持株比率	瀬口 庄一郎 100株 100%	
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

※ 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態につきましては、協議の結果、相手先の強い希望により非開示とさせていただきます。なお、当社の連結経営成績と比較し、売上高は10%未満であり、経常利益、当期純利益については30%未満であります。

4. 株式取得の相手先の概要

(1)	氏 名	瀬口 庄一郎
(2)	上場会社と当該個人との関係	資本関係、人的関係、取引関係はありません。

5. オトラビスタの取得株式数、取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	- 株 (議決権の数：- 個) (議決権所有割合：- %)
(2) 取 得 株 式 数	100 株 (議決権の数：100 個)
(3) 異動後の所有株式数	100 株 (議決権の数：100 個) (議決権所有割合：100%)

※ 株式の取得価額は、協議の結果、相手先の強い希望により非開示とさせていただきます。取得価額の算定にあたっては、適切なデューデリジェンスを実施の上、公正妥当と考えられる金額にて取得しております。

6. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2024年4月23日
(2) 契 約 締 結 日	2024年4月23日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2024年4月30日 (予定)

7. 今後の見通し

本件株式取得に伴う2024年12月期の業績に与える影響につきましては、軽微と見込んでおりますが、今後業績に重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかに開示いたします。

以 上